

平成28年度

事業報告及び決算

平成28年4月1日

～

平成29年3月31日

公益財団法人高知市文化振興事業団

目 次

平成 28 年度事業報告

I 法人の概況

1 設立年月日	1
2 定款に定める目的	1
3 定款に定める事業内容	1
4 主たる事務所の状況	1
5 所管官庁に関する事項	1
6 理事会・評議員会等に関する事項	1
7 役員等に関する事項	2
8 職員に関する事項	3
9 会員の状況	3

II 事業の状況

1 平成 28 年度事業執行基本方針	4
2 事業実施に係る重要な契約に関する事項	5
3 自主文化事業	5
4 高知市文化祭事業（高知市委託事業）	10
5 中央公民館事業（高知市委託事業）	11
6 横山隆一記念まんが館事業（高知市委託事業）	13

平成 28 年度決算

1 財務諸表	
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書（正味財産増減計算書）	18
(3) 損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表	20
2 財務諸表に対する注記	22
3 附属明細書	24
4 財産目録	25

監査報告書

平成28年度事業報告

I 法人の概況

1 設立年月日

昭和59年5月30日（平成24年4月1日に公益財団法人に移行）

2 定款に定める目的

市民の文化活動の振興並びに市民の幅広い学習活動や学習成果の活用等に資する事業を行い、もって豊かな市民文化の創造と文化的な都市づくりに寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 市民の文化活動の振興に資する展覧会、演奏会、発表会、講演会等の開催
- (2) 学術研究の助成及び出版物の発行
- (3) 美術品・文化財等の収集、保存
- (4) 市民の自主的文化活動の助成
- (5) 市民文化の振興に関する調査研究
- (6) 高知市の委託を受けて行う市民の生涯学習活動の振興に関する事業の実施
- (7) その他定款に定める目的を達成するために必要な事業

4 主たる事務所の状況

高知市九反田2番1号 高知市文化プラザかるぼーと8階

5 所管官庁に関する事項（設立許可及び指導監督に関する権限を有する所管官庁名）

高知県文化生活部文化推進課

6 理事会・評議員会等に関する事項

理事会・評議員会の開催状況等

議決年月日	区分	議決事項
28. 4. 5	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団職員就業規程の一部を改正する規程について (提案事項2)公益財団法人高知市文化振興事業団職員給与規程の一部を改正する規程について (提案事項3)公益財団法人高知市文化振興事業団常勤役員の報酬等に関する規程の制定について
28. 5. 27	第1回理事会	(第1号議案)平成27年度事業報告及び決算について (第2号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団処務規程の一部を改正する規程議案 (第3号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団団印規程の一部を改正する規程議案 (第4号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団定時評議員会の開催について (第5号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団顧問の選任について（特別利害関係理事以外の理事の定足数を満たさず、次欄でみなし決議） (第6号議案)平成28年度事業計画の一部変更議案 (第7号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団臨時職員就業規程の一部を改正する規程議案

28. 5. 31	理事会決議事項の みなし決議	(提案事項) 公益財団法人高知市文化振興事業団顧問の選任について
28. 6. 15	理事会決議事項の みなし決議	(提案事項) 平成28年度第1回理事会第4号議案中の定時評議員会第4号議案, 評議員候補者9名のうち, 1名の変更
28. 6. 24	理事会招集手続の 省略同意	(同意を求めた事項) 理事の改選に伴い, 理事長不在時における理事長等の選任を目的とする改選後最初の理事会(6.28開催)の招集手続の省略について, 理事候補者及び監事候補者に対して 書面同意を求めたもの
28. 6. 28	定時評議員会	(第1号議案) 平成27年度事業報告及び決算について (第2号議案) 公益財団法人高知市文化振興事業団 理事の選任について (第3号議案) 公益財団法人高知市文化振興事業団 監事の選任について (第4号議案) 公益財団法人高知市文化振興事業団 評議員の選任について
28. 6. 28	第2回理事会	(第1号議案) 公益財団法人高知市文化振興事業団 理事長, 副理事長, 専務理事の選定について
28. 12. 6	第3回理事会	(第1号議案) 平成28年度事業計画の追加議案について (報告事項) (1) 平成28年度事業執行状況中間報告 (2) 特定個人情報等の取扱状況に関する監査報告
28. 12. 21	理事会決議事項の みなし決議	(提案事項1) 公益財団法人高知市文化振興事業団職員給与規程の一部を改正する規程案 (提案事項2) 公益財団法人高知市文化振興事業団常勤役員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程案
29. 2. 22	第4回理事会	(第1号議案) 平成28年度事業計画の追加及び予算補正議案について (第2号議案) 平成29年度事業計画及び予算について
29. 3. 14	理事会決議事項の みなし決議	(提案事項1) 平成29年度事業計画の一部変更等について
29. 3. 27	理事会決議事項の みなし決議	(提案事項1) 事務局長及びまんが館長の選任について (提案事項2) 公益財団法人高知市文化振興事業団会計規程の一部を改正する規程案 (提案事項3) 公益財団法人高知市文化振興事業団職員就業規程の一部を改正する規程案 (提案事項4) 公益財団法人高知市文化振興事業団職員給与規程の一部を改正する規程案 (提案事項5) 公益財団法人高知市文化振興事業団任期付職員の採用等に関する規程の一部を改正する規程案

7 役員等に関する事項 (平成29年3月31日現在)

(1) 役員

役職名	氏名	就任日	常勤・非常勤	現職等
理事長	西山 彰一	H28. 6. 28	非常勤	宇治電化学工業(株)代表取締役社長
副理事長	横田 寿生		〃	高知市教育長
専務理事	高橋 政明		常勤	
理事	受田 浩之		非常勤	高知大学副学長
〃	海老塚 和秀		〃	竹林寺住職
〃	佐竹 新市		〃	学校法人龍馬学園理事長
〃	田島 真紀		〃	認定特定非営利活動法人高知こどもの図書館理事
〃	山岡 良仁		〃	公益財団法人日本教育公務員弘済会高知支部長
〃	吉本 千恵		〃	協同組合帯屋町筋理事
監事	近藤 将視		〃	(株)四国銀行人事部調査役
〃	橋本 和明		〃	高知市教育次長

(2) 評議員

氏名	就任日	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
井上良介	H28. 6. 28	非常勤	(株)テレビ高知代表取締役社長
川村直哉		〃	高知県経営者協会専務理事
浜田正博		〃	公益財団法人高知県文化財団理事長
古谷純代		〃	高知サンライズホテル専務取締役
松岡さゆり		〃	元高知県文化生活部副部長
三谷英子		〃	学校法人三谷学園 RKC 調理製菓専門学校校長
宮田速雄		〃	高知新聞社代表取締役社長
山本正篤		〃	高知市総務部長
脇口宏		〃	高知大学学長

(3) 顧問

氏名	就任日	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
橋井昭六	H24. 5. 25	非常勤	元高知市文化振興事業団理事長
森本忠彦	H28. 5. 31	〃	(株)高知教弘代表取締役

8 職員に関する事項 (平成29年3月31日現在)

所 属	氏 名 等
事務局	事務局長 千光士義幸
企画事業課	課長 田内健 課長補佐2人 係長2人 職員6人 臨時職員5人 計16人
横山隆一記念まんが館	館長 大家賢三 副館長1人 係長1人 職員2人 臨時職員3人 計8人
合 計	25人 (内 高知市派遣職員2人, 財団職員15人, 臨時職員8人)

9 会員の状況 (平成29年3月31日現在)

種 類	人数	会費収入
サポーターズクラブ C u l ちゃーず ^a	81名	166,000円

II 事業の状況

1 平成28年度事業執行基本方針

高知市文化振興事業団は、昭和59年の設立以来、市民による芸術・文化の創造活動の日常化や文化の時代にふさわしい高知の文化活動の活性化を目指し、高知市における文化振興の実質的な推進母体としての役割を果たしてきた。

高知市文化プラザかるぼーと開館以降は、高知市から中央公民館事業や横山隆一記念まんが館事業等を委託されたことにより、市民の多様な生涯学習活動を支えるとともに、高知のまんが文化振興の推進役として重要な役割も担っている。

この間、芸術・文化を取り巻く状況が大きく変化したことから、平成26年に事業団設立30周年を迎えたことを契機として、新たな事業推進指針を定めた。新指針では「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を基本理念と定め、高知市文化振興ビジョンとの整合を図りながら、市民文化の新たな創造を目指すこととし、平成28年度は次の基本方針によって各種事業の効果的な展開を図るものとする。

【平成28年度の基本方針】

1 自主文化事業

新事業推進指針に定めた基本理念である「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を実現するため、次の4つの目標に沿って事業を実施し、市民が誇りを持って日常的に芸術・文化の創造活動に向き合える土壌づくりに取り組む。

各種事業の実施に当たっては、「芸術文化を通じた地域づくり」も視野に入れるなど、高知市文化振興ビジョンとの整合を図ることとし、学校や地域などへのアウトリーチ活動やワークショップを充実させるとともに、事業団ならではのネットワークを活かして市民や学校教育との協働・連携を積極的に進める。

目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

目標4 すそ野を拓ける～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

2 高知市文化祭事業

各種文化団体や市民に作品発表や公演機会を提供して、市民による文化活動を支援するとともに、芸術文化の鑑賞の機会を創造し、本市の文化の振興と向上を図る。

3 中央公民館事業

中央公民館の運営による多彩な生涯学習活動の場を提供することを通じて、市民による自発的な地域の活性化に結び付く取り組みを進める。

4 横山隆一記念まんが館事業

横山隆一の代表作である「フクちゃん」誕生80周年を記念して、特別周年記念展及びイベント等を実施し、横山隆一の顕彰と高知市のまんが文化振興を図るとともに、まんが文化に関わる人材の育成に取り組む。また、こうちまんがフェスティバルやまんが王国・土佐推進協議会と連携し、「まんが王国土佐」の確立・強化に取り組むとともに、他のまんが施設との連携を視野に入れてまんが文化の活性化を進める。

2 事業実施に係る重要な契約に関する事項（1件500万円以上の契約）

No.	契約年月日	相手方	決算金額	契約期間	契約内容
1	H28. 4. 1	高知市長 高知市教育長	27,259,392円	H28. 4. 1～H29. 3. 31	高知市立中央公民館及び横山隆一記念まんが館運営業務委託
2	H28. 4. 1	高知市教育長	6,953,000円	H28. 4. 1～H29. 3. 31	高知市文化祭事業委託
3	H28. 4. 1	高知市教育長	47,543,673円	H28. 4. 1～H29. 3. 31	高知市立中央公民館事業委託
4	H28. 4. 1	高知市教育長	52,335,451円	H28. 4. 1～H29. 3. 31	横山隆一記念まんが館事業委託
5	H26. 7. 1	イテツケーカーサービス (株)高知営業所	*契約額 20,520,000円 (月額570,000円)	H26. 7. 1～H29. 6. 30	横山隆一記念まんが館受付案内等 業務委託（No.1に係る再委託契約、 28年度分決算額6,840,000円）
6	H28. 6. 25	ごぶく美馬	11,000,000円	H28. 6. 25～H28. 11. 30	伝統芸能の夕べ特別公演業務委託

3 自主文化事業

文化振興ビジョンの「文化振興の具体的な進め方」との関連性を図りながら、事業推進指針に掲げた基本理念を実現するための4つの目標に基づき、幅広い分野から話題性や多様性のあるプログラムの提供を行った。

(1) 目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

市民や関係団体などの協働のパートナーの活動を尊重しながら、サポートし合い「文化の協働」を推進するとともに、創造活動を通じた子どもたちの社会参加を促す事業を実施している。

事業名	会場	期日	入場者等	備考
キッズフリーマーケット2016	ギャラリー	7. 3(日)	約1,000人	協賛・協力： 株式会社高知銀行
とさつ子タウン2016	ギャラリー	8.20(土)・21(日)	405人	とさつ子タウン実行委 員会等が主体主催
高知街ラ・ラ・ラ音楽祭	市内11か所	9.18(日)	3,500人	高知街ラ・ラ音楽祭 2016実行委主催
ワールドミュージックナイトVol.21	小ホール	9.30(金)	132人	「国際的な音楽交流 を中心に高知を楽し くするプロジェクト」 との協働
ワールドミュージックナイトVol.22		10.14(金)	190人	
ワールドミュージックナイトVol.23		3.24(金)	150人	
かるぽーと大階段コンサート	大階段	10.26(水)	200人	かるぽーと指定管理 者(共同企業体)主催
アドラー心理学入門講座(講師：向後千春早稲田大学教授)	中央公民館	2.19(日)	106人	放送大学高知学習セ ンターと共催

《事業概要》

キッズフリーマーケット2016 子どもたちが、自主的にお金の大切さやモノの価値、コミュニケーションを学ぶ場として開催。286ブース708名の申込みがあり、抽選で110ブース283名の子どもたちが出店。出店した子どもたちは、周りを見て少しずつ工夫を凝らし、声のかけ方、ポップの作り方・見せ方、商品レイアウト等の売れる仕組みを自主的に学ぶなど、学校では学べない多くのことを体験できる機会として、子ども自身が成長を実感できる場として貴重な機会を提供した。

とさつ子タウン2016 地域の将来を担う子どもたちの育成事業。小学4年生から中学生までの異年齢の子どもたちが創る仮想社会の中で、子ども達自身の力でまちを創り、様々な仕事に従事し得た収入(通貨)で納税するなどの行為を体験し社会の仕組みを知る機会を提供した。この取り組みが評価され、昨年度、第8回協働まちづくり表彰最優秀賞(日本経営協会)、「第2回笑顔があふれる地域イベントアワード」優秀賞(子ども文化地域コーディネーター協会)、第65回読売教育賞最優秀賞(読売新聞社)を受賞した。

高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2016 中心商店街11か所にステージを設け、公募によるミュージ

シャンが演奏する恒例の音楽祭。15回目を迎えた今回は、台風接近で時折激しい雷雨に見舞われながらも、県内外から参加した133組512人が、各会場でプロ・アマ、ジャンルを問わない様々な音楽を街中に響かせ、中心市街地の活性化に貢献した。

国際的な音楽交流を中心に高知を楽しくするプロジェクト協働事業 世界の音楽と食べ物を一度に楽しめるというコンセプトのコンサート。出演は、Vol. 21はエストニアのバンド・カーリーストリングス、Vol. 22は京都から発信するザッハトルテ、Vol. 23はポルトガルギターとマンドリンのアコースティックユニット・マリオネット。

かるぽーと大階段コンサート 高知市文化プラザ共同企業体(かるぽーと指定管理者)に協力して開催。県内4合唱団が出演した。今回は前日から共同企業体が設置したLEDウォールによる事業告知を行った。

アドラー心理学入門講座 放送大学高知学習センターとの共催事業。『嫌われる勇気』等で市民の関心も高いアドラー心理学の全体像から、感情の仕組みや周りの人と協力関係を築くにはどうしたらいいのか等を学んだ。第3回理事会(平成28年12月)追加事業。

(2) 目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

高知に紡がれてきた美術、映像、まんが、文芸作品などの有形、無形の文化資産を継承するとともに、高知ならではの文化を創造し発信するため、中央や世界で活躍するアーティストとともに作品を作り上げる事業等を実施した。

事業名	会場	期日	入場者等	備考
公共ホール演劇ネットワーク事業 「演出家だらけの青木さん家の奥さん」	小ホール	10.22(土)・23(日)	172人	地域創造による助成事業
ワークショップ	第四小	10.20(木)	65人	
地域創造公共ホール現代ダンス活性化支援事業 大駱駝艦・田村一行舞踏公演「土佐の山間より出づる」	小ホール	2.12(日)	87人	地域創造による助成事業
ワークショップ	小ホール	12.13(火), 2.7(火)	29人	
アウトリーチ	薫工ミュージアム, 土佐塾中高, 教育研究所	12.13(火) 2.7(火)～9(木)	65人	
第6回高知の音楽活性化事業 「世界が聞き惚れるハーピスト 福井麻衣コンサート」	大ホール	2.23(木)～25(土)	715人	
アウトリーチ	ドナ体・マナボ・バスこうち 学芸中高吹奏楽部 介良潮見台小第六小	2.23(木)・24(金)	294人	
第33回写真コンテスト・高知を撮る	ギャラリー	3.21(火)～26(日)	650人	入選作品展示 65点
第27回高知出版学術賞	—	3.30 発表・表彰式	—	推薦図書10点

《事業概要》

公共ホール演劇ネットワーク事業「演出家だらけの青木さん家の奥さん」 一般財団法人地域創造助成事業。高知公演を皮切りに豊中、北九州、上田、魚沼の各市で上演。南河内万歳一座の内藤裕敬氏ら現代演劇界の第一線の演出家4名に公演地の地元出演者も交え、劇中ほぼ全てがアドリブで構成された即興劇を上演。5市の文化団体等で実行委員会を組織し、事業団に事務局を置き事業の中心的役割を担った。

主催	会場	期日	入場者	備考
JTB・日本センチュリー・日本管財・大阪共立グループ	豊中市立ローズ文化ホール	10.26(水)	138人	1公演
(公財)北九州市芸術文化振興財団	北九州芸術劇場 小劇場	10.29(土)・30(日)	243人	2公演
上田市	上田市交流文化芸術センター大スタジオ	3.4(土)・5(日)	210人	2公演
魚沼市	魚沼市小出郷文化会館小ホール	3.11(土)	100人	1公演

公共ホール現代ダンス活性化支援事業 大駱駝艦・田村一行舞踏公演「土佐の山間より出づる」 地域創造助成事業。大駱駝艦6名と市民11名が、よしや節や絵金、オサバイ様などの高知の風土・文化を舞踏で表現した群舞を披露。難解な暗黒舞踏然としたパートと「絵」として楽しめるパートが混在する構成で、鑑賞経験の多寡を問わず観客が楽しさを見出せる舞台となった。また、不登校の中学生や高齢者向けのアウトリーチや、公募ワークショップを実施、普段とは異なる身体の使い方を体験した。

第6回高知の音楽活性化事業 平成21年度から継続する音楽活性化事業。欧州や日本各地で活動するハーピスト福井麻衣氏を招き、市内の小中学校や施設でアウトリーチを行い、文化施設に足を運ぶ機会が少ない子どもたちに生の音楽を提供した。最終日の大ホールでのコンサートでは、アウトリーチ先の介良潮見台小学校の5年生が合唱で共演した。

第33回写真コンテスト・高知を撮る 過去から現在に至るまでの高知県内の出来事や風景、人々の暮らしを写真で記録し、高知の様々な表情を伝えるとともに、未来の高知のあるべき姿を考える契機とすることを目的に実施。応募状況、受賞作品等は次のとおり。

募集期間	応募総数	各賞
12. 1 ～ 1. 31	記録写真部門:86点 記録性を持った高知 県に関する写真 ・昭和以前の部: 7人12点 ・平成の部: 39人74点 I LOVE 高知部門: 75人198点 撮影者の好きな高 知の風景・風俗等を表 現した写真(1年以内 に撮影)	審査: 2. 7 表彰式: 3. 21(入賞作品展開幕日)
		【特 選】
		記録写真部門
		昭和以前の部 ふるさと～沖の島 田所 睦三 平成の部 カメラの変遷(関ヶ原の滅亡) 松木 宣博 I LOVE高知部門 虹立つ棚田 青木 英雄 おさばい様 横山 正富
		【その他の受賞作品数】
		記録写真部門
		昭和以前の部 準特選: 4, 入 選: 4
		平成の部 準特選: 6, 入 選: 18
		I LOVE高知部門 準特選: 10, 入 選: 19

第27回高知出版学術賞 高知における学術研究を振興し、県勢の進展に資することを目的とし、平成28年における最も優れた学術出版に高知出版学術賞を授与した。

募集期間	推薦数	審査日	表彰式
12. 1～ 1. 31	10点	2. 14・3. 14	3. 30

【受賞作品】

賞	作 品 名	著 編 者	出版社
出版学術賞	『谷崎潤一郎と芥川龍之介―「表現」の時代―』	田鎖 数馬 著	翰林書房刊
	『宮本常一と土佐源氏の真実』	井出 幸男 著	梟社刊
特別賞	該当なし	—	—

(3) 目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

文化に親しむきっかけづくりとしての事業や、新たな鑑賞者の育成、芸術文化活動の担い手を育てるための人材育成事業を実施している。

事 業 名	会 場	期 日	入場者等	備 考
Let's sing together うたごえ in 高知	大ホール	5. 7(土)	394人	
Takeshi Sato ローラーアートの世界 …2016 in Kochi	ギャラリー	9. 17(土)～19(月)	520人	
	ライブパフォーマンス	中心商店街	9. 17(土)	—
	作品展示	7daysHotel+	9. 21(水)～10. 20(木)	—
美術アドバンスドセミナー 絵画技法材料学「西洋と日本の美術を技法材料で俯瞰する」	中央公民館 大講義室	11. 12(土)・13(日)	17人	
平成28年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業 舞台音響家のための公開講座(演劇コース)	小ホール他	1. 8(日)・9(月)	9人	文化庁等主催 文化プラザ共同 企業体と共催
高知市文化振興事業団企画展Vol. 1 WORKS それぞれの仕事～高知県若手陶芸家の作品展～	ギャラリー	1. 14(土)～22(日)	1,395人	

アーティストバンク	-	通年	-	
-----------	---	----	---	--

《事業概要》

Let's sing together うたごえ in 高知 東京・新宿で昭和30年代から「うたごえ」を守り続けている「歌声喫茶ともしび」のメンバーを招き、来場者が一緒に歌えるコンサートを開催。60歳以上の来場者が多く「なつかしい」「若い時にはよく歌声喫茶に通ったものだ」「こんな催しをぜひ続けてほしい」などの評価を得た。

Takeshi Sato ローラーアートの世界… 2016 in Kochi ローラーペイントアーティストさとうたけしのライブパフォーマンスと展示会を開催。5回実施したパフォーマンスに各回約100人が来場し、さとう氏がペイントローラーのみで描くローラーアートに釘付けとなった。さとう氏の意向により、急遽、中心商店街でのグリラパフォーマンスを実施。多くの買物客を足止めし大きな人だかりができた。ライブパフォーマンスで描いた作品の一部は、10月20日までセブンデイズホテルプラスに展示。展示期間中、ホテル側がカフェを営業し多くの人に鑑賞機会を提供した。

美術アドバンスセミナー 絵画技法材料学「西洋と日本の美術を技法材料で俯瞰する」 京都造形芸術大学の青木芳昭教授による絵画技法材料に関する専門的な知識を習得する講座。画材について、既製品でなく自身の作風にあったものをつくる大切さとその技術を学んだ。2日目はフレスコを作成。綿布や麻に高知の良質な石灰材を塗布してキャンバスをつくり、実際に絵を描いてその質感などを確かめた。フレスコを通して地元の素材を作品に活かすことの魅力も同時に学ぶ機会を提供した。

舞台音響家のための公開講座〈演劇コース〉 現役の音響・舞台スタッフや演劇に取り組む学生向けに演劇の音作りの基礎を伝える講座。文化庁、一般社団法人日本舞台音響家協会が主催し、高知市文化プラザ共同企業体とともに共催。効果音の録音・加工の仕方や音の入れ方により効果が異なってくることを学んだ。第3回理事会(平成28年12月)追加事業。

高知市文化振興事業団企画展Vol.1 WORKS それぞれの仕事～高知県若手陶芸家の作品展～ 新たな若手芸術家の支援事業として高知県内で活躍中の40歳前後の若手陶芸家6人による合同作品展を開催。日ごろ、個々で作陶、展覧会出品、販売活動を行っている作家たちが、個性あふれる自身の作品を持ち寄り、展示・販売。出展者相互の啓発、切磋琢磨の場となった。

アーティストバンク 地域で活動するアーティストのプロフィールや公演情報などを集約し、広く情報発信している。

(4) 目標4 すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

優れた芸術・文化の鑑賞機会を幅広く提供し、鑑賞者を育成するとともに、芸術・文化を理解する市民のすそ野を広げる事業を実施した。

事業名	会場	期日	入場者	備考
オフブロードウェイ・ミュージカル 「Forever Plaid」	大ホール	5.11(水)	642人	文化庁による助成事業
竜馬四重奏コンサート～土佐維新の遍～	小ホール	6.25(土)	75人	
伝統芸能のタベ 特別公演	大ホール	11.30(水)	850人	自治総合センターによる助成事業
アウトリーチ	はりまや橋小	11.29(火)	300人	
ゲルハルト・オピッツ ピアノリサイタル	大ホール	12.9(金)	779人	
卵をとるのはだあれ?	大ホール	1.15(日)	200人	
劇団四季 こころの劇場 「王様とこじき」	大ホール	2.21(火)・22(水)	2,566人	市内小学生6年生無料招待

《事業概要》

オフブロードウェイ・ミュージカル「Forever Plaid」俳優やナレータとして活躍中の川平慈英，アイドルグループV6の長野博，ロックバンドSOPHIAのボーカリスト松岡充，ミュージカル俳優の鈴木壮馬の4人が出演するミュージカル。平成15年の初演以来となるがメンバーの息はぴったり。終始笑いの絶えない良質なライブショーで，来場者にも満足感を提供した。文化庁劇場・音楽堂等間ネットワーク構築支援事業。

竜馬四重奏コンサート～土佐維新の遍(みち)～ ヴァイオリンと和楽器のコラボレーションという斬新な内容のコンサート。ヴァイオリン，小鼓，笛，三味線等「見事に4つの楽器が融合してひとつになった。最高」等の感想が寄せられた。

伝統芸能のタベ 特別公演 歌舞伎界の大名跡，市川染五郎と長男松本金太郎，さらに尾上菊之丞・尾上右近が出演。親子競演の連獅子が高い評価を得た。はりまや橋小学校で尾上菊之丞による歌舞伎入門ワークショップも実施した。自治総合センター助成事業。

ゲルハルト・オピッツ ピアノリサイタル ドイツ・ピアノ界の巨匠ゲルハルト・オピッツ氏を迎えてのピアノリサイタルを開催。ベートーヴェンの「悲愴」「月光」「テンペスト」「熱情」の4大ピアノ・ソナタを一挙披露した。

卵をとるのはだあれ？ 子どものころから本物の舞台を見ることの大切さを伝えようと活動している劇団 K I Oによる，日本一笑える児童演劇作品「卵をとるのはだあれ？」を上演した。

劇団四季 こころの劇場・ミュージカル「王様とこじき」 劇団四季，一般財団法人舞台芸術センターとの共同主催事業。市内の小学6年生を無料招待。いじめや不登校，引きこもり，さまざまな不安にさらされている子どもたちに「命の尊さ」「信じあう喜び」「人を思いやる心」など，生きていく上で大切なことをミュージカルを通して語りかける。学校教育課と協力して開催，38校2,566人の児童が鑑賞した。

(5) 出版事業

既刊の出版物を書店等を通じて販売。計22点，294冊の売上があった。

(6) 広報

- ① 機関誌「文化高知」 No.191 (5月号)～No.196 (3月号) を発行。
- ② その他の広報 かるぽーと広報「年間行事案内」や高知市広報「あかるいまち」，地元情報誌の告知枠，マスコミへの取材依頼による告知記事などを通して，かるぽーとや事業団の情報や文化事業の周知に努めた。また，事業パンフレットへのQRコードや検索マークの表示によりPRを充実させた。

4 高知市文化祭事業（高知市委託事業）

文化祭事業は、本年度第68回を迎えた。各種文化団体と連携を持ちながら、市民主体の芸術文化活動を活性化・発展させる取組みを進めた。

(1) 活動支援事業

文化祭参加行事の質の向上と文化祭の活性化のための助成事業及び各種文化団体の情報収集に努め、本事業の周知を図り参加を呼びかけた。高知市文化祭への参加団体・行事数は、前年度より3事業、2団体減少した。

- 参加行事総数：44行事（助成対象団体数：41団体）
- 助成総額：2,342,500円

(2) 文化祭開幕行事

高知市文化協会に委託し、「土佐に生まれ、土佐が育んだ、文化の華」と題し、美穂川流陽和会による日本舞踊と、宮尾登美子作品『一絃の琴』を朗読劇で表現した二部構成の舞台公演を行った。日本舞踊と正曲一絃琴白鷺会、高知マンドリン土曜日会、劇団the創、劇団ゆまにての地元文化団体が、土佐が育んだ一絃琴を後世へ繋げていった女性の生き方を描き、感動の舞台となった。

事業名	会場	期日	入場者	備考
第68回高知市文化祭開幕行事 「土佐に生まれ、土佐が育んだ、文化の華」	大ホール	4.10(日)	548人	主催：文化祭執行委員会他 美穂川流陽和会他出演者72人

(3) 高知市展

5月28日（土）から6月12日（日）の会期でアンデパンダン（公募・無審査）方式による絵画・書道・彫刻・写真など10部門の美術展を実施した。関連イベントとして、6月5日（日）に小中高生を対象とした体験イベント「あなたダビンチ ぼくピカソ」を開催。また会期前・会期中に講習会・研究会を行い出品者及び鑑賞者の研鑽の場も提供した。その他、熊本地震チャリティとして市展代表委員会の専門委員が制作した美術作品を販売し、売上金を熊本地震災義援金として寄付した。

事業名	会場	期日	入場者	備考	
第68回高知市展	市民ギャラリー 他	5.28(土)～6.12(日)	2,626人	出品530人669作品 北見市31点	
美術体感イベント 「あなたダビンチ ぼくピカソ」	北側広場他 10ブース	6.5(日)	延べ4,218人	9部門参加	
講習会・研究会等	彫刻講習会(全身像・抽象コース)	彫塑・陶芸室	3.1(火)～4.10(日)	9人	彫刻専門部会
	彫刻講習会(頭像コース)	彫塑・陶芸室	3.29(火)～4.24(日)	10人	彫刻専門部会
	「マットのカッティングと、写真交換式パネル」	絵画室	3.20(日)	16人	写真専門部会
	「一日作陶体験会」	彫塑・陶芸室	4.3(日)	16人	陶芸専門部会
	「まんが家体験プレまんが絵師Lesson」	国際デザイン・ビューティカレッジ	4.15(金)・22(金)	11人	デザイン専門部会
	「のぞいてみよう！万華鏡の世界」	工芸室	4.24(日)	12人	工芸専門部会
	「琳派に挑戦！～ミニ金屏風に描く～」	絵画室	5.8(日)	15人	日本画専門部会
	「水彩画講習会」	絵画室	5.14(土)・15(日)	9人	絵画専門部会
	デザイン作品研究会	市民ギャラリー	5.29(日)	6人	デザイン専門部会
	書道作品研究会		5.29(日)・6.11(土)	40人	書道専門部会
アートディスカッション	6.12(日)		40人	絵画専門部会	
彫刻作品研究会	6.12(日)		30人	彫刻専門部会	
写真作品研究会	6.12(日)		20人	写真専門部会	
日本画作品研究会	6.12(日)		20人	日本画専門部会	
陶芸作品研究会	6.12(日)		10人	陶芸専門部会	
第69回高知市展ポスターデザイン募集		締切29.1.6(金)	応募43人71点	デザイン専門部会	

5 中央公民館事業（高知市委託事業）

(1) 各種講座等事業

市民の学習ニーズの多様化・高度化に対応しつつ、社会教育、生涯学習に求められるものを把握し、各種講座では現代的課題に即したテーマを扱うことによって、多様な学習機会の提供に努めた。

事業名		会場	期日	受講者等	備考	
高知市民の大学	79期2コース	中央公民館 各講義室	4. 1(金)～7. 19(火)	250人		
	80期2コース		9. 30(金)～29. 1. 27(金)	124人		
いきいきセカンド☆ ライフ講座	前期3コース		4. 8(金)～7. 15(金)	280人	野外学習・四万十川学遊館他	
	後期3コース		10. 12(水)～1. 18(水)	223人	野外学習・夢二郷土美術館他	
市民学校	第187回(春)全32科目		5. 10(火)～7. 20(水)	497人		
	第188回(秋)全33科目		9. 27(火)～12. 15(木)	517人		
	年末特別教室		12. 4(日)～12. 21(水)	82人		
	作品展		市民ギャラリー	12. 13(火)～12. 18(日)	722人	来場者
市民講座	初夏5科目		中央公民館 各講義室	5. 8(日)～7. 14(木)	77人	
	秋冬5科目			10. 5(水)～12. 23(金)	135人	
高知市民頭脳スポーツ大会	入門講座	和室	5. 5(木)	59人		
	本大会(5競技)	中央公民館各講義室	6. 19(日)	226人		
市民映画会	第179回	大ホール	6. 17(金)・18(土)	478人		
	第180回		9. 22(木)・23(金)	567人		
	第181回		29. 1. 26(木)・27(金)	574人		

(2) 第66回高知市夏季大学

10日間・11人の講師による講演会を開催し、5,273人が受講した。

高校生・大学生を対象とした「トライアル特別聴講受講票（1講座300円）」は、今回から本格実施したが、販売数（141枚）・受講者数（121人）とも昨年から半減した。

講演日	分野	講師	演題	受講者
7. 25(月)	社会	河北新報社 防災・教育室長 武田 真一	3. 11を忘れない ー被災地・被災者とは何かー	477人
26(火)	文化・芸術	脚本家 中園 ミホ	働くことは生きること ー逆境が私を育ててくれたー	553人
27(水)	科学	生物学者・早稲田大学国際教養学部教授・山梨大学名誉教授 池田 清彦	少しの努力で“できる子”を育てる！ 池田清彦の子育て術	546人
28(木)	国際	フォトジャーナリスト 安田 菜津紀	写真で伝える世界、東北の“今”	436人
29(金)	経済	パナソニック株式会社役員・ジャズピアニスト 小川 理子	自分らしく生きよう	466人
8. 1(月)	芸能	俳優 笹野 高史	人生捨てたもんじゃないですね	619人
2(火)	文学・歴史	歴史家・国際日本文化研究センター(総合研究大学院大学)准教授 磯田 道史	江戸時代から発想する ー経済・教育・防災ー	656人
3(水)	経済・教育	株式会社ディー・エル・イー代表取締役 株式会社AMP代表取締役 椎木 隆太 椎木 里佳	高知の10代を元気に 高知の地域ビジネスの可能性	463人
4(木)	政治	慶應義塾大学総合政策学部教授 小熊 英二	震災後の社会変動と社会運動	454人
5(金)	スポーツ	園田学園女子大学人間健康学部教授 荒木 香織	心を鍛える	603人
			合計	5,273人 527人/日

(3) 貸館事業

平成28年度は下表のとおり、過去最低の利用人数、稼働率であった平成26年度と比較して、利用人数は16,855人増加し稼働率は3.4%向上した。

年度 区分	28年度 (対27年度)	27年度 (対26年度)	26年度 (対25年度)
利用人数	127,478人 (+9,287人 107.9%)	118,191人 (+7,568人 106.8%)	110,623人 (▲864人 99.2%)
稼働率	38.0% (+2.3% 106.4%)	35.7% (+1.1% 103.2%)	34.6% (▲0.5% 98.6%)

中央公民館の学習室の利用状況が低迷していたことから、平成26年8月に平成28年度末稼働率40%の数値目標を設定し、民間営利社会教育事業者等への許可対象の拡大、生涯学習サークルに対する使用料減免制度の復活、使用願の受付開始時期の繰り上げ等の見直しを行い、その効果が表れてきた。

ただ、平成28年度末稼働率の数値目標は達成できておらず、今後、一層の利用率向上を図るため、中央公民館がかるぼーとに併設されていることや学習室の状況、使途等について周知を図るため、パンフレットを作成した。(配布開始は平成29年度4月から)

6 横山隆一記念まんが館事業（高知市委託事業）

横山隆一の業績を広く顕彰し、高知にゆかりのまんが家作品を後世に伝えるとともに、市民がまんが文化に親しみ、ユーモア精神に触れながら、知的・創造的な刺激を受ける場を提供するため、常設展示をはじめ、下記の事業を実施した。

(1) 観覧者等の状況

平成28年度のまんが館の観覧者等の合計人数は、44,655人であった。平成27年度と比較して、総数で2,371人増加し、その内、1,725人、72.8%は展示室の観覧者数の増加分が占めた。

開館日数	展示室観覧者数			ライブラリー利用者数	合計	
	区分	常設展	企画展			小計
311日	有料	3,312人	2,457人	5,769人	—	5,769人
	無料	3,964	3,260	7,224	31,662人	38,886
	小計	7,276	5,717	12,993	31,662	44,655

(2) 企画展

横山隆一記念まんが館の収蔵品や研究成果を発表するとともに、国内外のまんが文化を広く紹介する。28年度はフクちゃん誕生80年の節目の年であり、春と夏に記念事業を行い、フクちゃん・横山隆一の周知に努め、県内における様々なまんが文化活動を紹介した。

事業名	会場	期日	入場者	備考
フクちゃん誕生80年記念 みんなの友だち・フクちゃん展	企画 展示室	4.29(金)～6.26(日)	992人	
フクちゃん誕生80年記念 フクちゃんとおそぼう！ ～ペーパーアートとおもちゃで“昭和”～展		7.16(土)～9.25(日)	1,471人	
2016高知のまんがあれこれ展 &4コマまんが大賞作品展		10.22(土)～1.15(日)	1,875人	
村上もとか原画展 ～幕末を辿る、漫画『JIN-仁-』の世界～		2.11(土)～3.12(日)	780人	まんが王国・土佐推進協議会との共催
まんが・漫画・マンガ展！2017		3.18(土)～4.9(日)	825人	

《事業概要》

フクちゃん誕生80年記念 みんなの友だち・フクちゃん展 平成21年に開催した「横山隆一誕生100年記念 大フクちゃん展」をベースに、当時の未公開資料や新資料を加え再構成して展示。現在も高知で活躍するフクちゃんについても紹介した他、本展のために新たに隆一のまんが仲間15人が描き下ろした「フクちゃん」原画も展示紹介。全352点の展示品のうち、半数以上となる180点が新規資料となった。絶版となっていた「大フクちゃん展」展示図録の増補改訂版も刊行し、フクちゃんの歴史とその魅力の普及に努めた。

イベント名	日程	参加者(延べ)
先着プレゼント	4.29(金)	49人
ギャラリートーク	4/29(金). 5/28(土). 6/12(日)	30人
フクちゃんクイズに挑戦	4.29(金)～6.26(日)	372人
4コマ目にチャレンジ	4.29(金)～6.26(日)	51人

フクちゃん誕生80年記念 フクちゃんとおそぼう！～ペーパーアートとおもちゃで“昭和”～展 フクちゃんを知らない世代も、フクちゃんの世界観や作品の時代背景を実感し楽しめるよう、国内外で人気のペーパーアーティスト・太田隆司のペーパークラフトで再現された懐かしい昭和の生活風景とフクちゃんの4コマまんがをコラボ展示。また、高知を代表する民俗写真家・田辺寿男氏や写真コンテスト「高知を撮る」の受賞作から子どもの遊ぶ風景を写した写真、

横山隆一の玩具コレクションや昭和グッズコレクター・高橋俊和氏のコレクションも併せて展示した他、玩具で自由に遊べるコーナーも設置した。また、関連イベントとして光の切り絵作家・酒井敦美氏の切り絵作品の紹介展示した他、次のイベントを開催した。オープニングに使用した紙花火の絵は、事前に南街保育園、桜井幼稚園の園児38名に描いてもらい、光の切り絵は来館者72名が事前作画した。

関連イベント

イベント名	日程	参加者(名)
光の切り絵&紙花火ちょっと紹介	7.16(土)	50人
太田隆司・酒井敦美ギャラリートーク	7.16(土)	20人
お絵かきアトラクション	8.5(金)~7(日)	77人
太田隆司ワークショップ「ペーパークラフトに挑戦！」	8.20(土)	12人
電車大好き！鉄道H0模型公開運転会	9.11(日)	230人
光の切り絵・野外幻灯「子どもの時間」	9.17(土)・18(日)	667人
	計	1,056人

2016高知のまんがあれこれ展&4コマまんが大賞作品展 「まんが甲子園」や「黒潮マンガ大賞」など、高知のまんがコンテストの入賞作品の紹介や、まんがを用いた県内の活動等を紹介展示。高知に根付く、まんが文化の「今」を幅広く紹介した。併せて28年度の「4コマまんが大賞」入賞作品も同時展示した。また、昨年発見された横山隆一の資料や原画の特別展示を行った。

村上もとか原画展 ～幕末を辿る、漫画『JIN-仁-』の世界～ まんが王国・土佐推進協議会と共催で、「第3回全国漫画家大会議inまんが王国・土佐」関連企画としてまんが家・村上もとかの原画144点を展示。代表作『JIN-仁-』では、現代から幕末にタイムスリップした脳外科医が、実在の歴史上の人物と絡むストーリーと人物紹介を通して、幕末維新をまんがで辿るという、3月から始まった「志国高知 幕末維新博」のプレ企画でもあった。第3回理事会(平成28年12月)追加事業。

まんが・漫画・マンガ展2017 高知漫画集団、高知漫画グループくじらの会の活動紹介や新作発表の場として今回で15回目(合同では13回目)になる展覧会を開催。メンバー各自の自由作品、メンバーで共作するジオラマ作品、共通テーマ「シン・ご当地キャラグランプリ」でメンバー外でもだれでも参加できる「交流コーナー」の作品展示の他、出展メンバーによる「似顔絵コーナー」の実施、子ども向けのまんが体験イベント(まんが石けん、おもしろカメラをつくろう。83人参加)を実施した。

(3) フクちゃん誕生80年記念事業 フクちゃんエコ風鈴

高知市新エネルギー推進課が企画したエコ風鈴づくりと風鈴電車事業をとさでん交通とともに共催。子ども達のエコ風鈴作り会場の提供、材料提供等で協力。はりまや橋バスターミナルへの風鈴の取り付けやエコ風鈴電車出発式にフクちゃんの着ぐるみを登場させてイベントを盛り上げた。第1回理事会(平成28年5月)追加事業。

6月5日(日)の風鈴作りには109人の子どもたちが参加。

8月14日(日)の風鈴電車へは子ども14人、保護者10人の計24人が参加した。

(4) 第12回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」の募集及び関連記念事業

横山隆一が4コマまんがの名手であったことから、故やなせたかしさんの提唱と支援により、全国的に珍しい4コマまんが限定のまんが賞として平成17年度に創設。ジュニア(小

学生以下),一般の2部門で募集し,829人から1,155点の応募があり,次の各賞が決定した。なお,一般部門大賞は18歳の高校3年生が受賞,受賞最年少記録を更新した。

部	区 分	タイトル	名前(ペンネーム)	部	タイトル	名前(ペンネーム)
一般部門	フクちゃん大賞	殺人アリ	一戸 香那	ジュニア部門	おいしいけど食べたくない...	中里 優斗
	高知市長賞	四十肩	二階堂正宏		遊べない理由	向井 陽葉
	やなせ兎賞	シルバーシート	柘田 善久		はまったのは?	鳥谷 采世
	よさこい賞	集団カワセミ	岡崎 忠英		人生は夢がある	傳 予
		内と外	金城真理奈		きれい	前野日菜子
		KAIGO	タカギユウタ		大好きな お父さん	山野 珠季
	学 校 賞	東京都江戸川区二之江第三小学校・高知市立第六小学校				

(5) まんさいーこうちまんがフェスティバル2016

新しいまんが文化を高知から全国に発信するユニークなイベント「まんさいーこうちまんがフェスティバル2016」を10月29日(土),30日(日)に実施した。「みる,かく,あそぶ」をテーマに子どもから大人まで楽しめる当イベントは,四国最大級のまんが・アニメの祭典に成長。14回目の昨年もまんがグッズづくりから,声優トークショーやアニソンライブまで,さまざまなコーナーを展開し12,423人の入場者でにぎわった。市民参加型の実行委員会が中心となり企画,運営を行っている。

関連イベントとして,中心商店街でのゲストまんが家の特設コーナー設置やご当地キャラクターイベントを開催し,中心市街地の活性化にも貢献した。

花見の宴(まんさい関連事業) 鎌倉の横山隆一邸の八重桜(「フクちゃん桜」と命名)が高知市に贈られたのをきっかけに始まった恒例の「花見の宴」。4月2日(土)かるぽーと1階レストランで開催。横山家をはじめ,県内まんが家,文化・経済・行政関係者83人が交流した。(まんさい実行委員会主催)

MEGA!マン研(まんさい関連事業) 県内在住まんが関係者によるまんがの描き方,コマ割り,ストーリーの展開の仕方などを指導するまんが教室を10月1日(土)・2日(日)と4月8日(土)・9日(日)に開催,計91人が参加した。(まんさい実行委員会主催)

こまんさい(まんさい関連事業) 春先恒例の観光イベント「土佐のおきやく」において「こまんさい」と題して,はりまや橋商店街を会場に,缶バッジやキャラクタークラフト作りや買い物客を対象にしたお楽しみ抽選会を3月11日(土)・12日(日)に実施,313人が参加した。(まんさい実行委員会主催)

(6) まんが体験イベント

まんが文化の担い手を育てるため,子どもたちにまんがに親しんでもらう体験イベントを夏休み期間中に6コース,11講座行った。まんがをテーマに動物園・風鈴・水族館・万華鏡・アニメーションマシンを作る企画と,開催中の企画展展出展作家・太田隆司氏の指導によるペーパークラフト作成に,304人が参加した。

12月23日(金)には,まんがで遊ぼう!クリスマス イブ²を開催,59人が参加した。

コース名	日 程	回 数	参加者
まんが風鈴をつくろう!	7.29(金)	2回	60人
まんがアニメーションマシンをつくろう!	7.30(土)	2回	52人
まんが水族館をつくろう!	8.16(火)	2回	56人

まんが万華鏡をつくろう！	8.17(水)	2回	62人
ペーパークラフトであそぼう！	8.20(土)	1回	23人
まんが動物園をつくろう1	8.21(日)	2回	51人
		全 13回	計 304人

(7) 資料整理事業

横山家から寄贈された約40,000点の資料の整理、保存を行うほか、新聞紙面、チラシ、パンフ等まんがに関連する資料の整理、保存及びデータのシステム入力と新規収蔵品の整理を行っている。上半期には、前年度からの引き続きで、常設展示に使用していた手塚治虫スクラップノートの保存修復作業を行った他、企画展の展示に併せて、隆一の玩具コレクションの資料整理に取り組んだ。また展示物の保存状態を調査し、一部修復・環境改善等、適正な保存に努めた。

(8) まんが館展示解説等多言語化事業

まんが館案内パンフレットを英語・中国語(簡体字)・中国語(繁体字)・韓国語・タイ語の5か国語でそれぞれ作成した。また、まんが館内外の案内板やサイン等の翻訳グラフィック類を4か国語(タイ語を除く。一部5か国語)で作成した。

さらにスマートホンやタブレット端末を使用する常設展示解説アプリを導入。5か国語と併せて日本語による展示解説が視聴できるよう整備した。また、このアプリ使用のために、まんが館内のフリーWi-Fiの環境も合わせて整備した。

第4回理事会(平成29年2月)追加事業

(9) その他

- ① 館報『FUKU-FUKU』58号～61号を発行。平成27年度年報を9月に発行した。
- ② ホームページ、高知市広報「あかるいまち」や機関紙「文化高知」、高知新聞への情報掲載、県内外の各情報誌、インターネットの観光情報サイト等での広報活動の他、まんが館主催事業のチラシ・ポスター等を文化・観光施設等に送付、まんが館のPRに務めた。併せてゴールデンウィーク、夏休み、を中心に近隣ホテル・観光施設にまんが館パンフレットを配布した。
- ③ 龍馬パスポート利用館として、また福利厚生提供会社や各種お出かけサイトなどの割引クーポン制度に参画し、集客に努めている。
- ④ 第10回高知インディーズマガジン表紙イラストコンテスト展をまんがライブラリー2で、9月10日(土)～9月19日(月・祝)まで開催。国内外から、全6点の応募有り。
- ⑤ NHK高知放送局制作の特別番組、10月9日(15日再放送・43分)フクちゃん誕生80年記念をテーマにした「忘れちゃイヤーン ぼく フクちゃん」への制作協力を行った。

平成28年度決算

1 財務諸表

(1) 貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	229,310	224,529	4,781
預貯金	46,119,062	43,488,031	2,631,031
未収金	1,181,517	4,074,391	-2,892,874
前払金	437,077	147,501	289,576
出版物	8,237,076	8,554,886	-317,810
商品	313,523	311,625	1,898
立替金	68,964	62,964	6,000
短期貸付金	2,000,000	0	2,000,000
流動資産合計	58,586,529	56,863,927	1,722,602
2 固定資産			
基本財産			
基本財産引当預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
特定資産			
特定資産	400,000	400,000	0
特定資産合計	400,000	400,000	0
その他の固定資産			
車両運搬具	2	2	0
什器備品	663,522	1,007,777	-344,255
文化資料	12,016,000	12,016,000	0
無形固定資産	4,804,510	6,958,877	-2,154,367
その他の固定資産合計	17,484,034	19,982,656	-2,498,622
固定資産合計	27,884,034	30,382,656	-2,498,622
資産合計	86,470,563	87,246,583	-776,020
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	10,665,054	15,907,365	-5,242,311
前受金	4,260,500	56,000	4,204,500
未払消費税	1,521,000	1,406,800	114,200
預り金	13,837,996	11,648,306	2,189,690
流動負債合計	30,284,550	29,018,471	1,266,079
負債合計	30,284,550	29,018,471	1,266,079
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	10,000,000	10,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	0
2 一般正味財産	46,186,013	48,228,112	-2,042,099
(うち特定資産への充当額)	(450,000)	(450,000)	0
正味財産合計	56,186,013	58,228,112	-2,042,099
負債及び正味財産合計	86,470,563	87,246,583	-776,020

(2) 損益計算書（正味財産増減計算書）

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,000	2,506	-506
基本財産受取利息	2,000	2,506	-506
基本財産受取利息	2,000	2,506	-506
事業収益	157,648,029	139,505,447	18,142,582
文化事業収益	19,772,890	8,659,200	11,113,690
文化事業収益	18,092,500	6,490,000	11,602,500
まんが館事業収益	1,060,176	1,652,264	-592,088
賛助会費収益	166,000	98,350	67,650
出版物売払収益	438,214	411,086	27,128
文化事業出版物売払収益	3,000	7,500	-4,500
写真等貸出収益	13,000	0	13,000
文化事業受託収益	137,875,139	130,846,247	7,028,892
高知市文化祭事業受託収益	6,953,000	6,841,000	112,000
中央公民館事業受託収益	47,543,673	47,701,357	-157,684
まんが館事業受託収益	56,119,074	49,349,321	6,769,753
運営受託収益	27,259,392	26,954,569	304,823
受取補助金等	56,993,095	59,325,540	-2,332,445
受取国庫補助金	0	1,545,900	-1,545,900
文化事業補助金	0	1,545,900	-1,545,900
受取地方公共団体補助金	54,859,304	53,879,640	979,664
財団管理運営補助金	4,712,452	4,611,667	100,785
文化事業補助金	41,262,430	40,769,617	492,813
文化活動等助成事業補助金	8,884,422	8,498,356	386,066
受取国庫助成金	1,052,791	300,000	752,791
国庫助成金	1,052,791	300,000	752,791
受取民間助成金	1,081,000	3,600,000	-2,519,000
事業助成金	1,081,000	3,600,000	-2,519,000
雑収益	1,611,819	1,228,313	383,506
雑収益	1,611,819	1,228,313	383,506
運営事業雑収益	117,279	77,770	39,509
中央公民館実習材料販売等雑収益	1,258,380	987,500	270,880
まんが館事業雑収益	116,995	126,987	-9,992
自主事業雑収益	113,082	14,070	99,012
出版事業雑収益	800	760	40
夏季大学雑収益	5,283	21,226	-15,943
経常収益計	216,254,943	200,061,806	16,193,137

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 経常費用			
事業費	212,421,997	194,297,061	18,124,936
役員報酬	1,896,552	1,860,768	35,784
給料	46,908,454	45,479,016	1,429,438
手当	26,776,823	23,945,073	2,831,750
賃金	14,668,432	14,247,507	420,925
福利厚生費	18,509,808	17,970,882	538,926
交際費	0	45,000	-45,000
食糧費	360,843	298,858	61,985
旅費交通費	4,521,523	3,396,308	1,125,215
通信運搬費	1,770,240	1,518,364	251,876
減価償却費	2,448,626	2,173,523	275,103
消耗什器備品費	349,142	0	349,142
消耗品費	3,295,040	3,757,205	-462,165
修繕費	220,560	120,136	100,424
印刷製本費	3,864,138	4,237,210	-373,072
燃料費	86,465	85,068	1,397
賃借料	8,166,719	6,670,048	1,496,671
広告宣伝費	1,410,787	370,320	1,040,467
保険料	467,427	413,510	53,917
委託費	49,926,661	37,775,844	12,150,817
諸謝金	14,111,021	17,435,652	-3,324,631
租税公課	5,505,034	5,375,496	129,538
負担金	6,505,638	6,473,350	32,288
雑費	652,064	647,923	4,141
管理費	5,875,045	5,920,922	-45,877
役員報酬	3,079,128	2,982,852	96,276
給料	473,823	459,384	14,439
手当	690,633	685,648	4,985
賃金	91,324	90,155	1,169
福利厚生費	906,953	933,976	-27,023
交際費	20,000	30,000	-10,000
旅費交通費	0	151,460	-151,460
通信運搬費	45,315	37,583	7,732
減価償却費	49,996	53,846	-3,850
消耗什器備品費	3,294	0	3,294
消耗品費	58,111	72,728	-14,617
修繕費	6,676	4,331	2,345
印刷製本費	2,134	13,394	-11,260
燃料費	3,603	3,544	59
賃借料	114,267	114,411	-144
保険料	106,023	8,253	97,770
委託費	94,329	87,486	6,843
諸謝金	0	14,680	-14,680
租税公課	54,326	3,164	51,162
負担金	68,356	165,356	-97,000
雑費	6,754	8,671	-1,917
経常費用計	218,297,042	200,217,983	18,079,059
当期経常増減額	-2,042,099	-156,177	-1,885,922
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	2	2
什器備品除却損	0	2	2
経常外費用計	0	2	0
当期経常外増減額	0	-2	0
当期一般正味財産増減額	-2,042,099	-156,179	-1,885,922
一般正味財産期首残高	48,228,112	48,384,291	-156,179
一般正味財産期末残高	46,186,013	48,228,112	-2,042,099
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	56,186,013	58,228,112	-2,042,099

(3) 損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	2,000	2,000
基本財産受取利息	0	2,000	2,000
基本財産受取利息	0	2,000	2,000
事業収益	156,555,431	1,092,598	157,648,029
文化事業収益	19,035,197	737,693	19,772,890
文化事業収益	17,354,807	737,693	18,092,500
まんが館事業収益	1,060,176	0	1,060,176
賛助会費収益	166,000	0	166,000
出版物売払収益	438,214	0	438,214
文化事業出版物売払収益	3,000	0	3,000
写真等貸出収益	13,000	0	13,000
文化事業受託収益	137,520,234	354,905	137,875,139
高知市文化祭事業受託収益	6,953,000	0	6,953,000
中央公民館事業受託収益	47,543,673	0	47,543,673
まんが館事業受託収益	56,119,074	0	56,119,074
運営受託収益	26,904,487	354,905	27,259,392
受取補助金等	52,280,643	4,712,452	56,993,095
受取地方公共団体補助金	50,146,852	4,712,452	54,859,304
財団管理運営補助金	0	4,712,452	4,712,452
文化事業補助金	41,262,430	0	41,262,430
文化活動等助成事業補助金	8,884,422	0	8,884,422
受取国庫助成金	1,052,791	0	1,052,791
国庫助成金	1,052,791	0	1,052,791
受取民間助成金	1,081,000	0	1,081,000
事業助成金	1,081,000	0	1,081,000
雑収益	1,550,340	61,479	1,611,819
雑収益	1,550,340	61,479	1,611,819
運営事業雑収益	55,800	61,479	117,279
中央公民館実習材料販売等雑収益	1,258,380	0	1,258,380
まんが館事業雑収益	116,995	0	116,995
自主事業雑収益	113,082	0	113,082
出版事業雑収益	800	0	800
夏季大学雑収入	5,283	0	5,283
経常収益計	210,386,414	5,868,529	216,254,943

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
(2) 経常費用			
事業費	212,421,997	0	212,421,997
役員報酬	1,896,552	0	1,896,552
給料	46,908,454	0	46,908,454
手当	26,776,823	0	26,776,823
賃金	14,668,432	0	14,668,432
福利厚生費	18,509,808	0	18,509,808
食糧費	360,843	0	360,843
旅費交通費	4,521,523	0	4,521,523
通信運搬費	1,770,240	0	1,770,240
減価償却費	2,448,626	0	2,448,626
消耗什器備品費	349,142	0	349,142
消耗品費	3,295,040	0	3,295,040
修繕費	220,560	0	220,560
印刷製本費	3,864,138	0	3,864,138
燃料費	86,465	0	86,465
賃借料	8,166,719	0	8,166,719
広告宣伝費	1,410,787	0	1,410,787
保険料	467,427	0	467,427
委託費	49,926,661	0	49,926,661
諸謝金	14,111,021	0	14,111,021
租税公課	5,505,034	0	5,505,034
負担金	6,505,638	0	6,505,638
雑費	652,064	0	652,064
管理費	0	5,875,045	5,875,045
役員報酬	0	3,079,128	3,079,128
給料	0	473,823	473,823
手当	0	690,633	690,633
賃金	0	91,324	91,324
福利厚生費	0	906,953	906,953
交際費	0	20,000	20,000
通信運搬費	0	45,315	45,315
減価償却費	0	49,996	49,996
消耗什器備品費	0	3,294	3,294
消耗品費	0	58,111	58,111
修繕費	0	6,676	6,676
印刷製本費	0	2,134	2,134
燃料費	0	3,603	3,603
賃借料	0	114,267	114,267
保険料	0	106,023	106,023
委託費	0	94,329	94,329
租税公課	0	54,326	54,326
負担金	0	68,356	68,356
雑費	0	6,754	6,754
経常費用計	212,421,997	5,875,045	218,297,042
当期経常増減額	-2,035,583	-6,516	-2,042,099
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			0
当期一般正味財産増減額			-2,042,099
一般正味財産期首残高			48,228,112
一般正味財産期末残高			46,186,013
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			10,000,000
指定正味財産期末残高			10,000,000
III 正味財産期末残高			56,186,013

2 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針
 - (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別法による原価法をとっております。
 - (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産
車両運搬具及び什器備品…定率法によっております。
無形固定資産
定額法によっております。なお、ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づき定額法によっております。
 - (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 会計方針の変更
該当事項はありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	—	—	10,000,000
小計	10,000,000	—	—	10,000,000
特定資産				
特定資産	400,000	—	—	400,000
小計	400,000	0	0	400,000
合計	10,400,000	0	0	10,400,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定 正味財産か ら)	(うち一般 正味財産か ら)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				—
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	—	—
小計	10,000,000	(10,000,000)	—	—
特定資産				
特定資産	400,000	—	(400,000)	—
小計	400,000	—	(400,000)	—
合計	10,400,000	(10,000,000)	(400,000)	—

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
直接法により減価償却を行っている
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,808,205	1,808,203	2
什器備品	6,619,726	5,956,204	663,522
無形固定資産	45,655,561	40,851,051	4,804,510
合計	54,083,492	48,615,458	5,468,034

6. 債権の債権金額, 貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
 債権の債権金額, 貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は, 次のとおり
 であります。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末 残高
未収金	1,181,517	0	1,181,517
合 計	1,181,517	0	1,181,517

7. 補助金等の内訳並びに交付者, 当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者, 当期の増減額及び残高は, 次のとおりであります。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金						
運営費補助金	高知市	0	4,712,452	4,712,452	0	—
事業費補助金	高知市	0	50,146,852	50,146,852	0	—
助成金						
国庫助成金	文化庁	0	1,052,791	1,052,791	0	—
助成金						
事業助成金	一般財団法人地域創造	0	1,081,000	1,081,000	0	—
合 計		0	56,993,095	56,993,095	0	

8. 関連当事者との取引の内容
 該当事項はありません。

9. 重要な後発事象
 該当事項はありません。

3 附属明細書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載

4 財 産 目 録

平成 29 年 3 月 31 日 現 在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現 金	手元保管	運転資金として	229,310
	預 貯 金	普通預金		
		四国銀行高知市役所支店	運転資金として	34,436,245
		四国銀行高知市役所支店	公民館使用料等預かり口座	1,530,945
		郵便振替	Culちやーず会費等受入口座	151,872
		定期預金		
		高知銀行県庁支店	運転資金(財産運用)として	10,000,000
	未 収 金		事業助成金及び出版物等の売上	1,181,517
	前 払 金		会計ソフトの保守料(5年分一括払)ほか	437,077
	出 版 物 品		公益目的保有財産であり、公益目的事業として販売している。	8,237,076
立 替 金		高知市生涯学習課の電話機器使用料の立替払いほか	68,964	
短期貸付金		演劇ネットワーク(平成28年度事業)運転資金として	2,000,000	
流動資産合計				58,586,529
(固定資産)				
基本財産	預 金	定期預金		
		四国銀行高知市役所支店	基本財産として	10,000,000
特定資産	預 金	普通預金		
		四国銀行高知市役所支店	高知出版学術賞特別賞賞金の資金として保有	400,000
その他の固定資産	車 両 運 搬 具	マツダデミオ・ダイハツハイゼット	共用財産として保有	2
	什 器 備 品			663,522
	文 化 資 料	75点	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。	12,016,000
	無形固定資産		共用財産として保有	4,804,510
固定資産合計				27,884,034
資 産 合 計				86,470,563
(流動負債)				
	未 払 金		平成28年度事業費及び管理費未払い金	10,665,054
	前 受 金		次年度チケット売上及びCulちやーず次年度会費	4,260,500
	未払消費税		平成28年度確定納付	1,521,000
	預 り 金		中央公民館使用料等、高知市返還金及び社会保険料預かり金等	13,837,996
流動負債合計				30,284,550
負 債 合 計				30,284,550
正 味 財 産				56,186,013


監査報告書

平成 29 年 5 月 12 日

公益財団法人高知市文化振興事業団

理事長 西山 彰一 様

監事 近藤 将規 

監事 橋本 和明 

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行について監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

理事及び事務局職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類〔貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)〕及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及び財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上